

会計		介護保険事業特別会計										(単位：千円)		
予算	款 O1 総務費	項 O1 総務管理費	目 O2 運合会負担金	予算		款 O1 総務費	項 O2 徴収費	予算		款 O1 質課徵収費	自 O1 質課徵収費			
事業名	O1 國保運合金負担金	所管部課		O1 介護保険徵収事業費		所管部課		健康福祉部 介護保険課		健康福祉部 介護保険課				
区分	金額	財源	内訳	区分	金額	財源	内訳	区分	金額	財源	内訳	区分	金額	
本年度予算額	589	国庫支出金	県支出金	分担金	負担金	使用料	手数料	その他	市債	一般財源	一般財源	その他	市債	一般財源
前年度予算額	589													
増減	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,669
特定財源の説明														(史) 償促手数料 50千円
目的・期待する効果														介護保険の財源確保のために、介護保険料の徵取に伴う経費について計上し、徴収率の向上及び事務の円滑化に努めます。
事業実施に係る団保運合会の負担金について計上し、事務の効率化に努めます。														
目的・期待する効果														
事業実施に至る経緯・背景														
法令等によるもの 「市町、自治会等からの要望、提案等によるもの 「団保運合会によるもの 「市町会計監査等によるもの 「その他の (理由：)														
事業実施に至る経緯・背景														
法令等によるもの 「市町、自治会等からの要望、提案等によるもの 「団保運合会によるもの 「市町会計監査等によるもの 「その他の (理由：)														
(維続) 国保運合金負担金 保険者均等割 保険者支援システム運用費負担 被保険者負担割 ②12円×32,000人 384千円														
介護保険給付等に係る国保運合会へ支払う負担金を計上します。														
(維続) 特徵事務手数料 特別徴収に係る経由事務について、委託先の国保運合会に支払う手数料として計上します。														
(維続) 介護保険料納入通知書 介護保険料の本算定期作成を事務委託することに伴う委託料を計上します。														
事業概要														

会計		介護保険事業特別会計										(単位：千円)		
予算	款 O1 総務費	項 O1 総務管理費	目 O2 運合会負担金	予算		款 O1 総務費	項 O2 徴収費	予算		款 O1 質課徵収費	自 O1 質課徵収費			
事業名	O1 國保運合金負担金	所管部課		O1 介護保険徵収事業費		所管部課		健康福祉部 介護保険課		健康福祉部 介護保険課				
区分	金額	財源	内訳	区分	金額	財源	内訳	区分	金額	財源	内訳	区分	金額	
本年度予算額	589	国庫支出金	県支出金	分担金	負担金	使用料	手数料	その他	市債	一般財源	一般財源	その他	市債	一般財源
前年度予算額	589													
増減	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,669
特定財源の説明														
目的・期待する効果														
事業実施に係る団保運合会の負担金について計上し、事務の効率化に努めます。														
目的・期待する効果														
事業実施に至る経緯・背景														
法令等によるもの 「市町、自治会等からの要望、提案等によるもの 「団保運合会によるもの 「市町会計監査等によるもの 「その他の (理由：)														
事業実施に至る経緯・背景														
法令等によるもの 「市町、自治会等からの要望、提案等によるもの 「団保運合会によるもの 「市町会計監査等によるもの 「その他の (理由：)														
(維続) 国保運合金負担金 保険者均等割 保険者支援システム運用費負担 被保険者負担割 ②12円×32,000人 384千円														
介護保険給付等に係る国保運合会へ支払う負担金を計上します。														
(維続) 特徵事務手数料 特別徴収に係る経由事務について、委託先の国保運合会に支払う手数料として計上します。														
(維続) 介護保険料納入通知書 介護保険料の本算定期作成を事務委託することに伴う委託料を計上します。														
事業概要														

会計 介護保険事業特別会計						
予算 事業名	03 介護認定審査会事業費					
	款 O1 総務費	項 O3 介護認定費	目 O1 介護認定費	目 O1 介護認定費	目 O1 介護認定費	目 O1 介護認定費
事業実施に 至る経緯・ 背景	□ 法令等によるもの 「市民、自治会等からの要請、請求等によるもの 「職員連絡等によるもの 「基金からの要請、請求等によるもの 」 (理由：)	□ 法令等によるもの 「市販会計用等によるもの 「職員連絡等によるもの 「基金からの要請、請求等によるもの 」 (理由：)	(継続) 介護認定審査会委嘱報酬 毎月7回開催している認定審査会の委嘱に対する報酬です。 (年間約2000件審査を実施)	5,082千円 694千円	111千円 694千円	(継続) 旅費・普通旅費 県外認定調査日当を計上します。
事業実施に 至る経緯・ 背景	□ 法令等によるもの 「市販会計用等によるもの 「職員連絡等によるもの 「基金からの要請、請求等によるもの 」 (理由：)	□ 法令等によるもの 「市販会計用等によるもの 「職員連絡等によるもの 「基金からの要請、請求等によるもの 」 (理由：)	(継続) 介護認定調査消耗品、燃料費等需用費 審査に係る資料や申請者への決定通知を郵送します。	468千円 9,835千円	9,835千円	(継続) 介護認定調査委託料 遠方に入所や入院をしている人の認定調査を外部委託します。
事業概要						

会計	介護保険事業特別会計					
	款 O1 総務費	項 O3 介護認定費	目 O1 介護認定費	目 O1 介護認定費	目 O1 介護認定費	目 O1 介護認定費
事業名	03 介護認定審査会事業費	所管部課	健福祉部	介護保険課	介護福祉部	介護保険課
区分	金額	財源内訳	金額	財源内訳	金額	財源内訳
本年度予算額	6,101	国庫支出金 分担金 負担金	68	その他 手数料	6,033	市債 一般財源
前年度予算額	5,294		66		5,228	
増減	807	0	0	2	0	805
(説) 離入	68千円					
特定財源の 説明	介護保険制度における要介護認定を全国一律の基準にに基づき、公平・公正に 審査会を運営します。	介護保険の更新・申請・区分変更に伴い、要介護者への訪問調査と主治医意見 書入手を行い、認定審査会に臨むまでの一次判定業務を行います。 認定調査件数が増大している中、認定調査の業務をデジタル化し、訪問調査 及び認定審査会資料作成までの業務効率化を図ります。	目的・期待 する効果	介護保険の更新・申請・区分変更に伴い、要介護者への訪問調査と主治医意見 書入手を行い、認定審査会に臨むまでの一次判定業務を行います。 認定調査件数が増大している中、認定調査の業務をデジタル化し、訪問調査 及び認定審査会資料作成までの業務効率化を図ります。	事業実施に 至る経緯・ 背景	(継続) 旅費・普通旅費 県外認定調査日当を計上します。
特定財源の 説明	介護保険制度における要介護認定を全国一律の基準にに基づき、公平・公正に 審査会を運営します。	(継続) 介護認定調査消耗品、燃料費等需用費 消耗品事務経費等を計上します。	(継続) 介護認定調査委託料 主治医意見書の依頼や作成手数料、手数料	468千円 9,835千円	9,835千円	(継続) 介護認定調査委託料 遠方に入所や入院をしている人の認定調査を外部委託します。
事業概要		(継続) 旅費・普通旅費 県外認定調査日当を計上します。	(継続) 介護認定調査委託料 訪問調査をデジタル化し作業効率の向上を図ります。	694千円 113千円	634千円 973千円	(継続) 介護認定調査委託料 認定調査のために市内や市外へ公用車や自転車を使用します。

会計 介護保険事業特別会計										(単位：千円)														
予算	款O1 総務費		項O4 運営協議会費		目O1 運営協議会費		款O2 保険給付費		項O1 介護サービス等諸費		目O1 居宅介護サービス給付費													
事業名	O1 介護保険運営協議会運営費		所管部課		健康福祉部 介護保険課		事業名		O1 居宅介護サービス給付事業費		所管部課 健康福祉部 介護保険課													
	区分	金額	国庫支出金	県支出金	分担金	使用料	手数料	その他	市債	一般財源	区分	金額	国庫支出金	県支出金	分担金	使用料	手数料	その他	市債	一般財源				
本年度予算額	150									150	本年度予算額	1,529,018	327,672	193,417					412,837	595,092				
前年度予算額	188									188	前年度予算額	1,546,300	332,756	194,995					417,504	601,045				
増 減	▲ 38	○	○	○	○	○	○	○	○	▲ 38	増 減	▲ 17,282	▲ 5,084	▲ 1,578	○	○	○	○ ▲ 4,667	○ ▲ 5,953					
特定財源の説明											(国) 介護給付費負担金 303,514千円 (国) 制裁交付金 24,158千円	(国) 介護給付費負担金 412,835千円 (国) 制裁交付金 413,417千円	(国) 第三者納付金 1千円 (国) 返済金 1千円											
目的・期待する効果	適正な介護保険運営を行ったために、医師や被保険者等において構成された介護保険運営協議会の開催に係る経費について計上します。										要介護認定者に対して在宅生活で利用できるサービスを提供することで、可能な限り住み慣れた地域で生活が送れるよう支援をします。													
事業実施に至る経緯・背景	法令等によるもの 「市民、自治会等からの要望、地元等によるもの 「市総合計画等によるもの 「議員連携等によるもの 「議会からの要望、地元等によるもの 「その他 (理由：)										事業実施に至る経緯・背景 法令等によるもの 「市民、自治会等からの要望、地元等によるもの 「市総合計画等によるもの 「議員連携等によるもの 「議会からの要望、地元等によるもの 「その他 (理由：)	(機関) 居宅介護サービス給付事業費 1,529,018千円 (国) 327,672千円・県 193,417千円・支 412,835千円・残2千円) 要介護認定者が施設サービスを受けたときに、介護サービスに要した費用の7割から9割を支給します。 ・居宅介護サービスは、大きく分けて3つのサービスがあります。 訪問介護(訪問介護、訪問入浴介護、訪問看護、訪問リハビリ、 通所サービス(通所介護、通所リハビリ) 短期入所サービス(短期入所生活介護、短期入所療養介護)												

会計 介護保険事業特別会計		(単位：千円)									
予算	款O1 総務費	項O4 運営協議会費	目O1 運営協議会費	事業概要		事業概要		事業概要		事業概要	
事業名	O1 介護保険運営協議会運営費			介護保険運営協議会の開催 年3回を予定		介護保険運営協議会開催 計算委員報酬 @3,000×12人×3回		介護保険施設巡回プロボーザル電話 (担当委員のみ)	108千円	通所委員報酬 @3,000×7人×2回	42千円

会計 介護保険事業特別会計							(単位：千円)			
事業名	款 O1 特例居宅介護サービス給付事業費			項 O1 介護サービス等賃費			目 O2 特例居宅介護サービス給付費		目 O3 地域密着型介護サービス給付費	
	款 O2 保険給付費	款 O1 介護サービス給付事業費	款 O2 保険給付費	項 O1 介護サービス等賃費	項 O1 介護サービス給付事業費	款 O1 地域密着型介護サービス給付事業費	所管部課	所管部課	健康福祉部	介護保険課
区分	金額	財源内訳	区分	金額	財源内訳	区分	金額	財源内訳	区分	金額
本年度予算額	50	国庫支出金 分担金 負担金	本年度予算額	731,407	国庫支出金 分担金 負担金	本年度予算額	731,407	国庫支出金 分担金 負担金	本年度予算額	197,479
前年度予算額	50	国庫支出金 分担金 負担金	前年度予算額	710,000	国庫支出金 分担金 負担金	前年度予算額	710,000	国庫支出金 分担金 負担金	前年度予算額	191,701
増減	0	国庫支出金 分担金 負担金	増減	21,407	国庫支出金 分担金 負担金	増減	21,407	国庫支出金 分担金 負担金	増減	5,778
特定財源の説明		(国) 介護給付費負担金 146,281千円 (国) 介護交付金 11,556千円 (支) 介護給付費交付金 197,479千円 (県) 介護給付費負担金 91,425千円	目的・期待する効果		要介護認定者が可能な限り住み慣れた地域で生活を継続できるよう、身近な地域の地域密着型施設においてサービスを行います。	事業実施に至る経緯・背景		(理由：)	(理由：)	事業概要
特定財源の説明		やむを得ない理由などで、要介護認定申請前に在宅サービスを利用した場合であって、市が必要と認めたときに、特例居宅介護サービス費として支給し、生活を支援します。	目的・期待する効果		要介護認定者が可能な限り住み慣れた地域で生活を継続できるよう、身近な地域の地域密着型施設においてサービスを行います。	事業実施に至る経緯・背景		(理由：)	(理由：)	事業概要
事業実施に至る経緯・背景		(継続) 特例居宅介護サービス給付事業費 50千円 やむを得ない理由などで、居宅介護サービスを受けたときなどて、市が必要と認めた場合は、利用者がいつに居宅介護サービスを受けたサービスの7割から9割の額を給付します。	目的・期待する効果		(継続) 地域密着型介護サービス給付事業費 731,407千円 やむを得ない理由などで、居宅介護サービスを受けることによって、市が必要と認めた場合は、利用者がいつに全額支払ったサービス費の7割から9割の額を給付します。	事業実施に至る経緯・背景		(理由：)	(理由：)	事業概要

会計 介護保険事業特別会計							(単位：千円)			
事業名	款 O1 特例居宅介護サービス給付事業費			項 O1 介護サービス等賃費			目 O2 特例居宅介護サービス給付費		目 O3 地域密着型介護サービス給付費	
	款 O2 保険給付費	款 O1 介護サービス給付事業費	款 O2 保険給付費	項 O1 介護サービス等賃費	項 O1 介護サービス給付事業費	款 O1 地域密着型介護サービス給付事業費	所管部課	所管部課	健康福祉部	介護保険課
区分	金額	財源内訳	区分	金額	財源内訳	区分	金額	財源内訳	区分	金額
本年度予算額	50	国庫支出金 分担金 負担金	本年度予算額	731,407	国庫支出金 分担金 負担金	本年度予算額	731,407	国庫支出金 分担金 負担金	本年度予算額	197,479
前年度予算額	50	国庫支出金 分担金 負担金	前年度予算額	710,000	国庫支出金 分担金 負担金	前年度予算額	710,000	国庫支出金 分担金 負担金	前年度予算額	191,701
増減	0	国庫支出金 分担金 負担金	増減	21,407	国庫支出金 分担金 負担金	増減	21,407	国庫支出金 分担金 負担金	増減	5,778
特定財源の説明		(国) 介護給付費負担金 146,281千円 (国) 介護交付金 11,556千円 (支) 介護給付費交付金 197,479千円 (県) 介護給付費負担金 91,425千円	目的・期待する効果		要介護認定者が可能な限り住み慣れた地域で生活を継続できるよう、身近な地域の地域密着型施設においてサービスを行います。	事業実施に至る経緯・背景		(理由：)	(理由：)	事業概要
特定財源の説明		やむを得ない理由などで、要介護認定申請前に在宅サービスを利用した場合であって、市が必要と認めたときに、特例居宅介護サービス費として支給し、生活を支援します。	目的・期待する効果		要介護認定者が可能な限り住み慣れた地域で生活を継続できるよう、身近な地域の地域密着型施設においてサービスを行います。	事業実施に至る経緯・背景		(理由：)	(理由：)	事業概要
事業実施に至る経緯・背景		(継続) 特例居宅介護サービス給付事業費 50千円 やむを得ない理由などで、居宅介護サービスを受けることによって、市が必要と認めた場合は、利用者がいつに全額支払ったサービス費の7割から9割の額を給付します。	目的・期待する効果		(継続) 地域密着型介護サービス給付事業費 731,407千円 やむを得ない理由などで、居宅介護サービスを受けることによって、市が必要と認めた場合は、利用者がいつに全額支払ったサービス費の7割から9割の額を給付します。	事業実施に至る経緯・背景		(理由：)	(理由：)	事業概要

会計 介護保険事業特別会計										(単位：千円)				
事業名	会計		介護保険事業特別会計		予算		実績		O1 介護サービス等賃費		O2 保険給付費		O1 介護サービス等賃費	
					事業名		事業名		施設介護サービス給付費		施設介護サービス給付費		自05 施設介護サービス給付費	
	区分	金額	区分	金額	国庫支出金	県支出金	分担金	負担金	使用料	手数料	その他	市債	所管部課	健康福祉部 介護保険課
本年度予算額	30												30	一般財源
前年度予算額	30												30	一般財源
増 減	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
特定財源の説明														
目的・期待する効果														
やむを得ない理由などにより、要介護認定申請前に地域密着型介護サービスを利用した場合に、特例地域密着型介護サービス給付費を支給し生活を支援します。														
目的・期待する効果														
やむを得ない理由により地域密着型介護サービス給付事業費 30千円														
事業実施に至る経緯・背景														
（継続）特例地域密着型介護サービス給付事業費 30千円 やむを得ない理由により地域密着型介護サービス費の支給要件を満たさない要介護認定者が地域密着型介護サービスを受けたときなどで、市が必要と認めた場合は、利用者がいったん全額支払ったサービス費の7割から9割の額を給付します。														
事業概要														

会計 介護保険事業特別会計										(単位：千円)				
事業名	会計		介護保険事業特別会計		予算		実績		O1 介護サービス等賃費		O2 保険給付費		O1 介護サービス等賃費	
					事業名		事業名		施設介護サービス給付費		施設介護サービス給付費		自05 施設介護サービス給付費	
	区分	金額	区分	金額	国庫支出金	県支出金	分担金	負担金	使用料	手数料	その他	市債	所管部課	健康福祉部 介護保険課
本年度予算額	30												30	一般財源
前年度予算額	30												30	一般財源
増 減	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
特定財源の説明														
目的・期待する効果														
やむを得ない理由により、要介護認定申請前に地域密着型介護サービスを利用したときに、特例地域密着型介護サービス給付費を支給し生活を支援します。														
目的・期待する効果														
（継続）特例地域密着型介護サービス給付事業費 30千円 やむを得ない理由により地域密着型介護サービス費の支給要件を満たさない要介護認定者が地域密着型介護サービスを受けたときなどで、市が必要と認めた場合は、利用者がいったん全額支払ったサービス費の7割から9割の額を給付します。														
事業概要														

会計		介護保険事業特別会計										(単位：千円)	
事業名	款 O1 特別施設介護サービス給付事業費	项 O1 介護サービス等賃費		目 06 特別施設介護サービス給付費		款 O2 保険給付費		项 O1 介護サービス等賃費		目 07 居宅介護福祉用具購入費		介護保険課 介護福祉部	
		所管部課	内 JR	所管部課	内 JR	所管部課	内 JR	所管部課	内 JR	所管部課	内 JR		
区分	金額	財源	内 JR	区分	金額	財源	内 JR	区分	金額	財源	内 JR	区分	
本年度予算額	50	国庫支出金	県支払金	分担金	使用料	手数料	その他	市債	一般財源	国庫支出金	県支払金	使用料	手数料
前年度予算額	50								50				
増 減	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
特定財源の説明		(国) 特別施設介護費負担金		(国) 介護給付費負担金		(国) 介護給付費交付金		(国) 介護給付費交付金		(国) 介護給付費負担金		(国) 介護給付費交付金	
目的・期待する効果		やむを得ない理由などで、要介護認定申請前に施設介護サービスを利用して市が必要と認めたときには、介護保険施設利用者に対して支援をします。		要介護認定者が在宅生活に必要な福祉用具の購入金額の一部を給付し、在宅生活を支えます。		要介護認定者が在宅生活に必要な福祉用具の購入金額の一部を給付し、在宅生活を支えます。		要介護認定者が在宅生活に必要な福祉用具の購入金額の一部を給付し、在宅生活を支えます。		要介護認定者が在宅生活に必要な福祉用具の購入金額の一部を給付し、在宅生活を支えます。		要介護認定者が在宅生活に必要な福祉用具の購入金額の一部を給付し、在宅生活を支えます。	
事業実施に至る経緯・背景		法令等によるもの 「市町、自治区等からの要請、趣意等によるもの 「職員認定等によるもの 「その他の (理由：))		法令等によるもの 「市町、自治区等によるもの 「職員認定等によるもの 「資金からの要請、趣意等によるもの (理由：))		法令等によるもの 「市町、自治区等によるもの 「職員認定等によるもの 「その他の (理由：))		法令等によるもの 「市町、自治区等によるもの 「職員認定等によるもの 「その他の (理由：))		法令等によるもの 「市町、自治区等によるもの 「職員認定等によるもの 「その他の (理由：))		法令等によるもの 「市町、自治区等によるもの 「職員認定等によるもの 「その他の (理由：))	
(継続) 特別施設介護サービス給付事業費	50千円												
		(継続) 特別施設介護サービス給付事業費	50千円										
		やむを得ない理由により施設介護サービス費の支給要件を満たさない要介護認定者がサービスを受けたときなどで、市が必要と認めた場合は、利用者がいったん全額支払ったサービス費の7割から9割の額を給付します。											
		要介護認定者が在宅生活を送るために、事前申請により認められた特定の福祉用具を、都道府県が指定する販売事業者から購入したときは、同一年度10万円を上限に、7割から9割を給付します。											

会計		介護保険事業特別会計										(単位：千円)	
予算	款 O2 保険給付費	项 O1 介護サービス等賃費	目 06 特別施設介護サービス給付費	款 O1 特別施設介護サービス給付事業費	项 O1 介護サービス等賃費	目 07 居宅介護福祉用具購入費	款 O2 保険給付費	项 O1 介護サービス等賃費	目 07 居宅介護福祉用具購入費	款 O2 保険給付費	项 O1 介護サービス等賃費	目 07 居宅介護福祉用具購入費	
事業名	O1 特別施設介護サービス給付事業費	所管部課	健康福祉部	介護保険課	所管部課	健康福祉部	介護保険課	所管部課	内 JR	所管部課	内 JR	所管部課	内 JR
区分	金額	財源	内 JR	区分	金額	財源	内 JR	区分	金額	財源	内 JR	区分	金額
本年度予算額	50	国庫支出金	県支払金	分担金	使用料	手数料	その他	市債	一般財源	国庫支出金	県支払金	使用料	手数料
前年度予算額	50								50				
増 減	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
特定財源の説明													
目的・期待する効果		やむを得ない理由などで、要介護認定申請前に施設介護サービスを利用した場合で市が必要と認めたときには、介護保険施設利用者に対して支援をします。		要介護認定者が在宅生活に必要な福祉用具の購入金額の一部を給付し、在宅生活を支えます。		要介護認定者が在宅生活に必要な福祉用具の購入金額の一部を給付し、在宅生活を支えます。		要介護認定者が在宅生活に必要な福祉用具の購入金額の一部を給付し、在宅生活を支えます。		要介護認定者が在宅生活に必要な福祉用具の購入金額の一部を給付し、在宅生活を支えます。		要介護認定者が在宅生活に必要な福祉用具の購入金額の一部を給付し、在宅生活を支えます。	
事業実施に至る経緯・背景		法令等によるもの 「市町、自治区等からの要請、趣意等によるもの 「職員認定等によるもの 「その他の (理由：))		法令等によるもの 「市町、自治区等によるもの 「職員認定等によるもの 「資金からの要請、趣意等によるもの (理由：))		法令等によるもの 「市町、自治区等によるもの 「職員認定等によるもの 「その他の (理由：))		法令等によるもの 「市町、自治区等によるもの 「職員認定等によるもの 「その他の (理由：))		法令等によるもの 「市町、自治区等によるもの 「職員認定等によるもの 「その他の (理由：))		法令等によるもの 「市町、自治区等によるもの 「職員認定等によるもの 「その他の (理由：))	
(継続) 特別施設介護サービス給付事業費	50千円												
		(継続) 特別施設介護サービス給付事業費	50千円										
		やむを得ない理由により施設介護サービス費の支給要件を満たさない要介護認定者がサービスを受けたときなどで、市が必要と認めた場合は、利用者がいったん全額支払ったサービス費の7割から9割の額を給付します。											
		要介護認定者が在宅生活を送るために、事前申請により認められた特定の福祉用具を、都道府県が指定する販売事業者から購入したときは、同一年度10万円を上限に、7割から9割を給付します。											

会計		介護保険事業特別会計									
予算	款 O2 保険給付費	項 O1 介護サービス等賃費	目 O8 居宅介護住宅改修費	自 09 居宅介護サービス等賃費		目 09 居宅介護サービス計画経費		自 09 居宅介護福祉部 介護保険課			
事業名	O1 居宅介護住宅改修給付事業費	所管部課	健康福祉部	介護保険課				所管部課	健康福祉部	介護保険課	
区分	金額	区分 支払 金	区分 支払 金	区分 支払 金	区分 支払 金	区分 支払 金	区分 支払 金	区分 支払 金	区分 支払 金	区分 支払 金	区分 支払 金
本年度予算額	12,092	2,609	1,512			3,265		4,706			
前年度予算額	10,265	2,221	1,284			2,772		3,988			
増 減	1,827	388	228	0	0	493	0	718			
特定財源の 説明	(国) 介護給付費負担金 (国) 調整交付金 (支) 介護給付費交付金 (県) 介護給付費負担金	2,418千円 191千円 3,265千円 1,512千円									
目的・期待 する効果	要介護認定者に対し、在宅生活に必要な住宅改修の費用の一部を給付し、在宅生活を 支えます。							要介護認定者に対し、在宅生活に必要な計画作成費用について給付し、在宅生 活を支えます。			
事業実施に 至る経緯・ 背景	□ 法令等によるもの □ 市総合計画等によるもの □ 県民健康等によるもの □ 会からの要請、提案等によるもの (理由：)							□ 法令等によるもの □ 市総合計画等によるもの □ 会からの要請、提案等によるもの □ その他 (理由：)			
(継続) 居宅介護サービス計画給付事業費 12,092千円 (国2,609千円・県1,512千円・支3,265千円)											
在宅の要介護認定者が、居住する住宅について事前申請により認められた段階消 や手すりの取り付け等の住宅改修を行ったときは、支給対象限度額を20万円とし、 対象となる改修費の7割から9割を給付します。											
事業概要											

会計		介護保険事業特別会計									
予算	款 O2 保険給付費	項 O1 介護サービス等賃費	目 O8 居宅介護住宅改修費	自 09 居宅介護サービス等賃費		目 09 居宅介護サービス計画経費		自 09 居宅介護福祉部 介護保険課			
事業名	O1 居宅介護住宅改修給付事業費	所管部課	健康福祉部	介護保険課				所管部課	健康福祉部	介護保険課	
区分	金額	区分 支払 金	区分 支払 金	区分 支払 金	区分 支払 金	区分 支払 金	区分 支払 金	区分 支払 金	区分 支払 金	区分 支払 金	区分 支払 金
本年度予算額	12,092	2,609	1,512			3,265		4,706			
前年度予算額	10,265	2,221	1,284			2,772		3,988			
増 減	1,827	388	228	0	0	493	0	718			
特定財源の 説明	(国) 介護給付費負担金 (国) 調整交付金 (支) 介護給付費交付金 (県) 介護給付費負担金	2,418千円 191千円 3,265千円 1,512千円									
目的・期待 する効果	要介護認定者に対し、在宅生活に必要な住宅改修の費用の一部を給付し、在宅生活を 支えます。							要介護認定者に対し、在宅生活に必要な計画作成費用について給付し、在宅生 活を支えます。			
事業実施に 至る経緯・ 背景	□ 法令等によるもの □ 市総合計画等によるもの □ 県民健康等によるもの □ 会からの要請、提案等によるもの (理由：)							□ 法令等によるもの □ 市総合計画等によるもの □ 会からの要請、提案等によるもの □ その他 (理由：)			
(継続) 居宅介護サービス計画給付事業費 12,092千円 (国2,609千円・県1,512千円・支3,265千円)											
在宅の要介護認定者が、居住する住宅について事前申請により認められた段階消 や手すりの取り付け等の住宅改修を行ったときは、支給対象限度額を20万円とし、 対象となる改修費の7割から9割を給付します。											
事業概要											

会計		介護保険事業特別会計									
事業名	予算	款 O2 保険給付費	項 O1 介護サービス等賃費	目10 特別需要介護サービス給付費	O1 介護予防サービス給付事業費		O2 介護予防サービス等賃費		O1 介護予防サービス給付事業費		目 O1 介護予防サービス給付費
金計		介護保険事業特別会計									
区分	金額	財源	内訳	区分	金額	財源	内訳	区分	金額	財源	内訳
本年度予算額	50	国庫支出金	分担金	本年度予算額	46,057	県支払金	県支払金	本年度予算額	5,757	市費	一般財源
前年度予算額	50	国庫支出金	分担金	前年度予算額	51,143	市費	市費	前年度予算額	11,062	市費	一般財源
増減	0	減		増減	▲ 5,086	△ 1,123	▲ 636	増減	0	△ 1,374	0 ▲ 1,953
特定財源の 説明		(国) 介護給付費負担金 (国) 調整交付金 (支) 介護給付費交付金 (県) 介護給付費負担金	9,211千円 728千円 12,435千円 5,757千円								
目的・期待 する効果		要支援者に対する在宅での生活が送れるよう支援します。 限られた地域で生活が送れるよう支援します。									
目的・期待 する効果		やむを得ない理由などで、要介護認定サービス計画作成したときに、市が必要と認めたときは、特別需要介護サービス計画給付費として支給します。									
事業実施に 至る経緯・ 背景		法令等によるもの 市総合計画等によるもの 議員提案等によるもの 「その他」 (理由 :)	「市民、自治会等からの要請、議案等によるもの 「議員提案等によるもの 「議会からの要請、議案等によるもの 「その他」 (理由 :)								

会計		介護保険事業特別会計									
事業名	予算	款 O2 保険給付費	項 O1 介護サービス計画給付事業費	目10 特別需要介護サービス計画給付費	O1 介護予防サービス計画給付事業費		O2 介護予防サービス計画給付費		O1 介護予防サービス計画給付事業費		目 O1 介護予防サービス計画給付費
金計		介護保険事業特別会計									
区分	金額	財源	内訳	区分	金額	財源	内訳	区分	金額	財源	内訳
本年度予算額	50	国庫支出金	分担金	本年度予算額	46,057	県支払金	県支払金	本年度予算額	5,757	市費	一般財源
前年度予算額	50	国庫支出金	分担金	前年度予算額	51,143	市費	市費	前年度予算額	11,062	市費	一般財源
増減	0	減		増減	▲ 5,086	△ 1,123	▲ 636	増減	0	△ 1,374	0 ▲ 1,953
特定財源の 説明		(国) 介護給付費負担金 (国) 調整交付金 (支) 介護給付費交付金 (県) 介護給付費負担金	9,211千円 728千円 12,435千円 5,757千円								
目的・期待 する効果		要支援者に対する在宅での生活が送れるよう支援します。 限られた地域で生活が送れるよう支援します。									
目的・期待 する効果		やむを得ない理由などで、要介護認定サービス計画作成したときに、市が必要と認めたときは、特別需要介護サービス計画給付費として支給します。									
事業実施に 至る経緯・ 背景		法令等によるもの 市総合計画等によるもの 議員提案等によるもの 「その他」 (理由 :)	「市民、自治会等からの要請、議案等によるもの 「議員提案等によるもの 「議会からの要請、議案等によるもの 「その他」 (理由 :)								

会計		介護保険事業特別会計									
予算	款 O2 保険給付費	項 O2 介護予防サービス等諸費	目 O2 特例介護予防サービス等諸費							(単位：千円)	
事業名	O1 特例介護予防サービス給付事業費	所管部課	健康福祉部 介護保険課							目 O3 地域密着型介護予防サービス給付事業費 所管部課 健康福祉部 介護保険課	
区分	金額	財源	内訳	区分	金額	財源	内訳	区分	金額	財源	内訳
本年度予算額	30	国庫支出金	分担金	国庫支出金	県支出金	県支出金	分担金	使用料	手数料	その他	市債
前年度予算額	30		負担金								
増 減	0	0	0	0	0	0	0	▲ 300	▲ 65	▲ 38	0
特定財源の説明								(国) 介護給付費負担金 100千円 (国) 調整交付金 8千円 (支) 介護給付費交付金 135千円 (県) 介護給付費負担金 62千円			
目的・期待する効果			やむを得ない理由などに、要支援認定申請前に在宅サービス費として支給し、生活を支援する場合に市が必要と認めたときに、特例介護予防サービスを利用した場合には、要支援認定申請前に在宅サービス費として支給し、生活を支援します。				要支援認定者が可能な限り住み慣れた地域で生活を継続できるよう、身近な地域の地域密着型施設においてサービスを行います。				
事業実施に至る経緯・背景											

会計		介護保険事業特別会計									
予算	款 O2 保険給付費	項 O2 介護予防サービス等諸費	目 O2 特例介護予防サービス等諸費							(単位：千円)	
事業名	O1 特例介護予防サービス給付事業費	所管部課	健康福祉部 介護保険課							目 O3 地域密着型介護予防サービス給付事業費 所管部課 健康福祉部 介護保険課	
区分	金額	財源	内訳	区分	金額	財源	内訳	区分	金額	財源	内訳
本年度予算額	30	国庫支出金	分担金	国庫支出金	県支出金	県支出金	分担金	使用料	手数料	その他	市債
前年度予算額	30		負担金								
増 減	0	0	0	0	0	0	0	▲ 300	▲ 65	▲ 38	0
特定財源の説明								(国) 介護給付費負担金 100千円 (国) 調整交付金 8千円 (支) 介護給付費交付金 135千円 (県) 介護給付費負担金 62千円			
目的・期待する効果			やむを得ない理由などに、要支援認定申請前に在宅サービス費として支給し、生活を支援する場合に市が必要と認めたときに、特例介護予防サービスを利用した場合には、要支援認定者が可能な限り住み慣れた地域で生活を継続できるよう、身近な地域の地域密着型施設においてサービスを行います。								
事業実施に至る経緯・背景											

介護保険事業特別会計										(単位：千円)		
会計	介護保険事業特別会計											
予算	款 O2 保険給付費	項 O2 介護予防サービス等諸費	目04 特例地域密着型介護予防サービス給付事業費	所管部課	健康福祉部	介護福祉課	05 介護予防福祉用具購入費	06 介護予防福祉用具購入費	07 介護予防サービス等諸費	自05 介護予防福祉用具購入費	介護福祉課	
事業名	O1 介護予防福祉用具購入給付事業費	項 O2 介護予防事業費	目04 特例地域密着型介護予防サービス給付事業費	所管部課	財源	内訳	財源	内訳	財源	内訳	財源	
区分	金額	金額	金額	金額	国庫支出金	県支出金	分担金	負担金	使用料	手数料	その他	市債
本年度予算額	30										631	911
前年度予算額	30										310	443
増 減	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	321	0
特定財源の説明	(国) 介護給付費負担金 (国) 調整交付金 (支) 介護給付費交付金 (県) 介護給付費負担金 292千円	(国) 介護給付費負担金 (支) 介護給付費交付金 (県) 介護給付費負担金 292千円	(国) 介護給付費負担金 (支) 介護給付費交付金 (県) 介護給付費負担金 292千円	(国) 介護給付費負担金 (支) 介護給付費交付金 (県) 介護給付費負担金 292千円	2,339	505	292				631	911
目的・期待する効果	要支援認定者に対する在宅生活を支えます。 在宅生活に対し、在宅生活に必要な福祉用具の購入金額の一部を給付し、在宅生活を支えます。											
目的・期待する効果	やむを得ない理由などで、要支援認定申請前に地域密着型介護予防サービスを利用する場合に市が必要と認めたときに、特に地域密着型介護予防サービス給付費を支拂うことを支援します。											
事業実施に至る経緯・背景	法令等によるもの 「市役会等からの要請、要請等によるもの 「市民登録等によるもの 「その他の (理由：))	法令等によるもの 「市役会等からの要請、要請等によるもの 「市民登録等によるもの 「その他の (理由：))	法令等によるもの 「市役会等からの要請、要請等によるもの 「市民登録等によるもの 「その他の (理由：))	(継続) 介護予防福祉用具購入給付事業費 2,339千円 (国505千円・県292千円・支631千円)								
事業概要												

介護保険事業特別会計										(単位：千円)		
会計	介護保険事業特別会計											
予算	款 O2 保険給付費	項 O2 介護予防サービス等諸費	目04 特例地域密着型介護予防サービス給付事業費	所管部課	健康福祉部	介護福祉課	05 介護予防福祉用具購入費	06 介護予防福祉用具購入費	07 介護予防サービス等諸費	自05 介護予防福祉用具購入費	介護福祉課	
事業名	O1 介護予防福祉用具購入給付事業費	項 O2 介護予防事業費	目04 特例地域密着型介護予防サービス給付事業費	所管部課	財源	内訳	財源	内訳	財源	内訳	財源	
区分	金額	金額	金額	金額	国庫支出金	県支出金	分担金	負担金	使用料	手数料	その他	市債
本年度予算額	30											911
前年度予算額	30											443
増 減	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	468
特定財源の説明	(国) 介護給付費負担金 (支) 介護給付費交付金 (県) 介護給付費負担金 292千円	(国) 介護給付費負担金 (支) 介護給付費交付金 (県) 介護給付費負担金 292千円	(国) 介護給付費負担金 (支) 介護給付費交付金 (県) 介護給付費負担金 292千円	(国) 介護給付費負担金 (支) 介護給付費交付金 (県) 介護給付費負担金 292千円	2,339	505	292				631	911
目的・期待する効果	要支援認定者に対する在宅生活を支えます。 在宅生活に対し、在宅生活に必要な福祉用具の購入金額の一部を給付し、在宅生活を支えます。											
目的・期待する効果	やむを得ない理由などで、要支援認定申請前に地域密着型介護予防サービス給付費を支拂うことを支援します。											
事業実施に至る経緯・背景	法令等によるもの 「市役会等からの要請、要請等によるもの 「市民登録等によるもの 「その他の (理由：))	法令等によるもの 「市役会等からの要請、要請等によるもの 「市民登録等によるもの 「その他の (理由：))	法令等によるもの 「市役会等からの要請、要請等によるもの 「市民登録等によるもの 「その他の (理由：))	(継続) 介護予防福祉用具購入給付事業費 30千円 (国505千円・県292千円・支631千円)								
事業概要												

会計 介護保険事業特別会計									
予算	款 O2 保険給付費	項 O2 介護予防サービス等諸費	目 06 介護予防住宅改修費	目 07 介護予防サービス等諸費	款 O2 保険給付費	項 O2 介護予防サービス等諸費	事業名 O1 介護予防サービス計画給付事業費	所管部課 健康福祉部	介護保険課
区分	金額	国庫支出金	県支出金	分担金	使用料 手数料	その他	市價	一般財源	
本年度予算額	6,816	1,471	852		1,840		2,653		
前年度予算額	6,380	1,380	798		1,722		2,480		
増 減	436	91	54	0	118	0	173		
(国) 介護給付費負担金 1,363千円									
(国) 調整交付金 108千円									
(支) 介護給付費交付金 1,840千円									
(県) 介護給付費負担金 852千円									
要支援認定者に對し、在宅生活に必要な住宅改修の費用の一部を給付し、在宅生活を支えます。									
目的・期待する効果									
特定財源の説明									
事業実施に至る経緯・背景									
事業概要									

会計 介護保険事業特別会計									
予算	款 O2 保険給付費	項 O2 介護予防サービス等諸費	目 06 介護予防住宅改修費	目 07 介護予防サービス等諸費	款 O2 保険給付費	項 O2 介護予防サービス等諸費	事業名 O1 介護予防サービス計画給付事業費	所管部課 健康福祉部	介護保険課
区分	金額	国庫支出金	県支出金	分担金	使用料 手数料	その他	市價	一般財源	
本年度予算額	6,816	1,471	852		1,840		2,653		
前年度予算額	6,380	1,380	798		1,722		2,480		
増 減	436	91	54	0	118	0	173		
(国) 介護給付費負担金 1,363千円									
(国) 調整交付金 108千円									
(支) 介護給付費交付金 1,840千円									
(県) 介護給付費負担金 852千円									
要支援認定者に對し、在宅生活に必要な住宅改修の費用の一部を給付し、在宅生活を支えます。									
目的・期待する効果									
特定財源の説明									
事業実施に至る経緯・背景									
事業概要									

会計 介護保険事業特別会計										(単位：千円)	
事業名	目 O1 特例介護予防サービス計画給付事業費			目 O2 保険給付費			目 O3 その他賄費			目 O1 職員支払手数料	
	O1 介護給付費請求書審査支払手数料			O2 保険給付費			O3 その他賄費			O1 健康福祉部 介護保険課	
区分	金額	内訳	区分	金額	内訳	区分	金額	内訳	区分	金額	内訳
本年度予算額	30	職員支出金 分担金 負担金	本年度予算額	4,993	職員支出金 分担金 負担金	本年度予算額	625	職員支出金 分担金 負担金	本年度予算額	1,079	職員支出金 分担金 負担金
前年度予算額	30	職員支出金 分担金 負担金	前年度予算額	4,849	職員支出金 分担金 負担金	前年度予算額	607	職員支出金 分担金 負担金	前年度予算額	1,050	職員支出金 分担金 負担金
増減	0	職員支出金 分担金 負担金	増減	149	職員支出金 分担金 負担金	増減	29	職員支出金 分担金 負担金	増減	0	職員支出金 分担金 負担金
特定財源の説明	(国) 介護給付費負担金 1,000千円 (国) 調整交付金 79千円 (支) 介護給付費交付金 1,349千円 (県) 介護給付費負担金 625千円										
目的・期待する効果	介護給付業務の委託先の滋賀県国民健康保険団体連合会に対して監査に係る支払手数料を計上し、給付事務を円滑に行います。										
特定財源の説明	やむを得ない理由などで、要支援認定者の認定申請前に計画作成したときに市が必要と認めたときは、特例介護予防サービス計画給付費として支給します。										
目的・期待する効果	事業実施にかかるもの 法令等によるもの 市総合計画等によるもの 職員認定等によるもの 資金からの更量、追算等によるもの その他 (理由：))										
事業実施にかかる経緯・背景	(継続) 介護給付費請求書審査支払手数料 4,998千円 (国) 1,079千円・県625千円・支1,349千円 やむを得ない理由により、要支援認定者が介護予防サービス計画費の支給要件を満たさない場合でも、市が必要と認めた場合には、全額負担したサービス計画費を給付します。										
	(継続) 特例介護予防サービス計画給付事業費 30千円 事業概要										

会計 介護保険事業特別会計		(単位：千円)									
予算	款 O2 保険給付費	項 O2 介護予防サービス計画給付事業費	目 O3 特例介護予防サービス計画給付費	目 O1 特例介護予防サービス計画給付事業費			目 O2 保険給付費			目 O3 その他賄費	
事業名	O1 特例介護予防サービス計画給付事業費	所管部課	健康新社会部 介護保険課	O1 介護給付費請求書審査支払手数料			O2 保険給付費			O3 その他賄費	
区分	金額	内訳	区分	金額	内訳	区分	金額	内訳	区分	金額	内訳
本年度予算額	30	職員支出金 分担金 負担金	本年度予算額	4,993	職員支出金 分担金 負担金	本年度予算額	625	職員支出金 分担金 負担金	本年度予算額	1,079	職員支出金 分担金 負担金
前年度予算額	30	職員支出金 分担金 負担金	前年度予算額	4,849	職員支出金 分担金 負担金	前年度予算額	607	職員支出金 分担金 負担金	前年度予算額	1,050	職員支出金 分担金 負担金
増減	0	職員支出金 分担金 負担金	増減	149	職員支出金 分担金 負担金	増減	29	職員支出金 分担金 負担金	増減	0	職員支出金 分担金 負担金
特定財源の説明	(国) 介護給付費負担金 1,000千円 (国) 調整交付金 79千円 (支) 介護給付費交付金 1,349千円 (県) 介護給付費負担金 625千円										
目的・期待する効果	介護給付業務の委託先の滋賀県国民健康保険団体連合会に対して監査に係る支払手数料を計上し、給付事務を円滑に行います。										
特定財源の説明	やむを得ない理由などで、要支援認定者の認定申請前に計画作成したときに市が必要と認めたときは、特例介護予防サービス計画給付費として支給します。										
目的・期待する効果	事業実施にかかるもの 法令等によるもの 市総合計画等によるもの 職員認定等によるもの 資金からの更量、追算等によるもの その他 (理由：))										
事業実施にかかる経緯・背景	(継続) 介護給付費請求書審査支払手数料 4,998千円 (国) 1,079千円・県625千円・支1,349千円 やむを得ない理由により、要支援認定者が介護予防サービス計画費の支給要件を満たさない場合でも、市が必要と認めた場合には、全額負担したサービス計画費を給付します。										
	(継続) 特例介護予防サービス計画給付事業費 30千円 事業概要										

会計 介護保険事業特別会計 (単位:千円)									
事業名	予算		実績		差		予算		事業名
	01 高額介護サービス給付事業費	02 保険給付費	01 高額介護サービス給付事業費	02 保険給付費	04 高額介護サービス等費	04 高額介護サービス等費	02 高額介護予防サービス費	02 高額介護予防サービス費	
区分	金額	国庫支出金	県支出金	分担金	負担金	使用料	手数料	金額	内訳
本年度予算額	96,674	20,862	12,084			26,102		37,626	一般財源
前年度予算額	90,534	19,581	11,317			24,444		35,192	健康福祉部 介護保険課
増 減	6,140	1,281	767	0	0	1,658	0	2,434	所管部課
特定財源の説明	(国) 介護給付費負担金 19,335千円 (国) 調整交付金 1,527千円 (支) 介護給付費交付金 26,102千円 (県) 介護給付費負担金 12,084千円								
目的・期待する効果	要介護認定者に対して、介護保険自己負担額のうち上限額を超えた金額分について給付を行い、利用者の負担軽減に努めます。								
事業実施に至る経緯・背景	(継続) 高額介護サービス給付事業費 96,674千円 (国) 20,862千円・県12,084千円・支26,102千円								
事業実施に至る経緯・背景	要介護認定者が1か月に支払った利用者負担額が、一定の上限額を超えたときは、申請により高額介護サービス費用として給付します。								
事業概要	(継続) 高額介護予防サービス給付事業費225千円 (国) 49千円・県28千円・支61千円								
事業概要	要支援認定者が1か月に支払った利用者負担額が、一定の上限額を超えたときは、申請により高額介護予防サービス費用として給付します。								

会計 介護保険事業特別会計 (単位:千円)									
事業名	予算		実績		差		予算		事業名
	01 高額介護サービス給付事業費	02 保険給付費	01 高額介護サービス給付事業費	02 保険給付費	04 高額介護サービス等費	04 高額介護サービス等費	02 高額介護予防サービス費	02 高額介護予防サービス費	
区分	金額	国庫支出金	県支出金	分担金	負担金	使用料	手数料	金額	内訳
本年度予算額	96,674	20,862	12,084			26,102		37,626	一般財源
前年度予算額	90,534	19,581	11,317			24,444		35,192	健康福祉部 介護保険課
増 減	6,140	1,281	767	0	0	1,658	0	2,434	所管部課
特定財源の説明	(国) 介護給付費負担金 19,335千円 (国) 調整交付金 1,527千円 (支) 介護給付費交付金 26,102千円 (県) 介護給付費負担金 12,084千円								
目的・期待する効果	要介護認定者に対して、介護保険自己負担額のうち上限額を超えた金額分について給付を行い、利用者の負担軽減に努めます。								
事業実施に至る経緯・背景	(継続) 高額介護サービス給付事業費 96,674千円 (国) 20,862千円・県12,084千円・支26,102千円								
事業実施に至る経緯・背景	要介護認定者が1か月に支払った利用者負担額が、一定の上限額を超えたときは、申請により高額介護サービス費用として給付します。								
事業概要	(継続) 高額介護予防サービス給付事業費225千円 (国) 49千円・県28千円・支61千円								

会計	介護保険事業特別会計						
予算	O2 保険給付費		O5 高額医療合算介護サービス費		目 O1 高額医療合算介護サービス費		
事業名	O1 高額医療合算介護サービス給付事業費	所管部課	健診部	介護保険課	所管部課	高額医療合算介護サービス費	目 O2 介護保険合算介護サービス費
区分	金額	財源内	財源内	財源内	区分	金額	財源内
	回収支出金 分担金 負担金	原支出金 分担金 負担金	使用料 手数料	その他	市價	分担金 負担金	使用料 手数料
本年度予算額	14,972	3,231	1,872	4,042	5,827	100	22
前年度予算額	17,580	3,803	2,198	4,747	6,832	119	26
増減	▲ 2,608	▲ 572	▲ 326	0	0 ▲ 1,005	▲ 19	▲ 4
特定財源の説明	(国) 介護給付費負担金 (国) 調整交付金 (支) 介護給付費交付金 (県) 介護給付費負担金	2,994千円 237千円 4,042千円 1,872千円	(国) 介護給付費負担金 (国) 調整交付金 (支) 介護給付費交付金 (県) 介護給付費負担金	20千円 2千円 27千円 13千円	要支援認定者に対して、医療保険と介護保険の自己負担額の合計額のうち基準額を超えた金額分について給付を行い、利用者の負担軽減に努めます。	(継続) 高額医療合算介護予防サービス給付事業費 14,972千円 (国3,231千円・県1,872千円・支4,042千円)	(継続) 高額医療合算介護予防サービス給付事業費 100千円 (国22千円・県13千円・支27千円)
目的・期待する効果	事業実施に至る経緯・背景	法令等によるもの 「市民、自治会等からの要請、要請等によるもの 「加賀保健茶等によるもの 「資金からの要請、要請等によるもの 「その他 (理由:)	法令等によるもの 「市町、自治区等からの要請、要請等によるもの 「加賀保健茶等によるもの 「資金からの要請、要請等によるもの 「その他 (理由:)	「市町、自治区等からの要請、要請等によるもの 「加賀保健茶等によるもの 「資金からの要請、要請等によるもの 「その他 (理由:)	要支援認定者に対して世帯の1年間の介護保険の利用者負担額と医療保険・後期高齢者医療の一部負担金等を合算した額が、所得区分に応じた世帯の負担限度額を超えたときは、その超えた分を給付します。	(継続) 高額医療合算介護予防サービス給付事業費 100千円 (国22千円・県13千円・支27千円)	(継続) 高額医療合算介護予防サービス給付事業費 100千円 (国22千円・県13千円・支27千円)

会計	介護保険事業特別会計						
予算	O2 保険給付費		O5 高額医療合算介護サービス費		目 O1 高額医療合算介護サービス費		
事業名	O1 高額医療合算介護サービス給付事業費	所管部課	健診部	介護保険課	所管部課	高額医療合算介護サービス費	目 O2 介護保険合算介護サービス費
区分	金額	財源内	財源内	財源内	区分	金額	財源内
	回収支出金 分担金 負担金	原支出金 分担金 負担金	使用料 手数料	その他	市價	分担金 負担金	使用料 手数料
本年度予算額	14,972	3,231	1,872	4,042	5,827	100	22
前年度予算額	17,580	3,803	2,198	4,747	6,832	119	26
増減	▲ 2,608	▲ 572	▲ 326	0	0 ▲ 1,005	▲ 19	▲ 4
特定財源の説明	(国) 介護給付費負担金 (国) 調整交付金 (支) 介護給付費交付金 (県) 介護給付費負担金	2,994千円 237千円 4,042千円 1,872千円	(国) 介護給付費負担金 (国) 調整交付金 (支) 介護給付費交付金 (県) 介護給付費負担金	20千円 2千円 27千円 13千円	要支援認定者に対して、医療保険と介護保険の自己負担額の合計額のうち基準額を超えた金額分について給付を行い、利用者の負担軽減に努めます。	(継続) 高額医療合算介護予防サービス給付事業費 100千円 (国22千円・県13千円・支27千円)	(継続) 高額医療合算介護予防サービス給付事業費 100千円 (国22千円・県13千円・支27千円)
目的・期待する効果	事業実施に至る経緯・背景	法令等によるもの 「市民、自治会等からの要請、要請等によるもの 「加賀保健茶等によるもの 「資金からの要請、要請等によるもの 「その他 (理由:)	法令等によるもの 「市町、自治区等からの要請、要請等によるもの 「加賀保健茶等によるもの 「資金からの要請、要請等によるもの 「その他 (理由:)	「市町、自治区等からの要請、要請等によるもの 「加賀保健茶等によるもの 「資金からの要請、要請等によるもの 「その他 (理由:)	要支援認定者に対して世帯の1年間の介護保険の利用者負担額と医療保険・後期高齢者医療の一部負担金等を合算した額が、所得区分に応じた世帯の負担限度額を超えたときは、その超えた分を給付します。	(継続) 高額医療合算介護予防サービス給付事業費 100千円 (国22千円・県13千円・支27千円)	(継続) 高額医療合算介護予防サービス給付事業費 100千円 (国22千円・県13千円・支27千円)

会計 介護保険事業特別会計										(単位：千円)															
事業名	O1 特定入所者介護サービス費		O6 特定入所者介護サービス等費		O1 特定入所者介護サービス費		O2 保険給付費		O6 特定入所者介護サービス等費		O2 特別特定入所者介護サービス費														
	O1 特別特定入所者介護サービス給付事業費		所管部課		O1 特別特定入所者介護サービス給付事業費		O1 特別特定入所者介護サービス給付事業費		O1 特別特定入所者介護サービス給付事業費		O1 特別特定入所者介護サービス給付事業費														
	区分	金額	区分	金額	区分	金額	区分	金額	区分	金額	区分	金額	区分												
本年度予算額	88,000	15,530	14,460			23,760		34,250																	
前年度予算額	99,000	17,637	16,153			26,780		38,480																	
増 減	▲ 11,000	▲ 2,107	▲ 1,693	○	○ ▲ 2,970	○ ▲ 4,230																			
(国) 介護給付費負担金	14,140千円																								
(国) 調整交付金	1,390千円																								
(支) 介護給付費交付金	23,760千円																								
(県) 介護給付費負担金	14,460千円																								
特定財源の 説明	負担限度額を受けた要介護認定者の自己負担分のサービス費用について市が一部負担することで、利用者の負担率減に努めます。																								
目的・期待 する効果	負担限度額を受けた要介護認定者の自己負担分のサービス費用について市が一部負担することで、利用者の負担率減に努めます。																								
事業実施に 至る経緯・ 背景	<p>法令等によるもの <input type="checkbox"/> 市民、自治会等からの要望、埋め立によるもの <input type="checkbox"/> 鳴尾認定等によるもの <input type="checkbox"/> その他の (理由：)</p> <p>市職会計監査等によるもの <input type="checkbox"/> 市職会計監査等によるもの <input type="checkbox"/> その他の (理由：)</p>																								
<p>(継続) 特定入所者介護サービス給付事業費 88,000千円 (国15,530千円・県14,460千円・支23,760千円)</p> <p>住民税非課税世帯の要介護認定者が介護者へ福祉施設等の施設サービスを利用するときには、段階に応じて、食費・居住費の一部を補足給付します。</p>																									
<p>(継続) 特別特定入所者介護サービス給付事業費 30千円 やむを得ない理由で、住民税非課税世帯の要介護者が介護者へ福祉施設等の施設サービス又は短期入所サービスを利用したときで、市が必要と認めたときは、段階に応じて、食費・居住費の一部を補足給付します。</p>																									
<p style="text-align: right;">事業概要</p>																									

会計 介護保険事業特別会計		(単位：千円)																							
予算	款 O2 保険給付費	項 06 特定入所者介護サービス等費	目 01 特定入所者介護サービス費	区分	金額	区分	金額	区分	金額	区分	金額	区分	金額												
事業名	O1 特定入所者介護サービス給付事業費	所管部課	健康新福祉部 介護保険課	本年度予算額	88,000	15,530	14,460		23,760		34,250														
				前年度予算額	99,000	17,637	16,153		26,780		38,480														
				増 減	▲ 11,000	▲ 2,107	▲ 1,693	○	○ ▲ 2,970	○ ▲ 4,230															
					(国) 介護給付費負担金	14,140千円																			
					(国) 調整交付金	1,390千円																			
					(支) 介護給付費交付金	23,760千円																			
					(県) 介護給付費負担金	14,460千円																			
特定財源の 説明	負担限度額を受けた要介護認定者の自己負担分のサービス費用について市が一部負担することで、利用者の負担率減に努めます。																								
目的・期待 する効果	負担限度額を受けた要介護認定者の自己負担分のサービス費用について市が一部負担することで、利用者の負担率減に努めます。																								
事業実施に 至る経緯・ 背景	<p>法令等によるもの <input type="checkbox"/> 市民、自治会等からの要望、埋め立によるもの <input type="checkbox"/> 鳴尾認定等によるもの <input type="checkbox"/> その他の (理由：)</p> <p>市職会計監査等によるもの <input type="checkbox"/> 市職会計監査等によるもの <input type="checkbox"/> その他の (理由：)</p>																								
<p>(継続) 特定入所者介護サービス給付事業費 88,000千円 (国15,530千円・県14,460千円・支23,760千円)</p> <p>住民税非課税世帯の要介護認定者が介護者へ福祉施設等の施設サービスを利用するときには、段階に応じて、食費・居住費の一部を補足給付します。</p>																									
<p>(継続) 特別特定入所者介護サービス給付事業費 30千円 やむを得ない理由で、住民税非課税世帯の要介護者が介護者へ福祉施設等の施設サービス又は短期入所サービスを利用したときで、市が必要と認めたときは、段階に応じて、食費・居住費の一部を補足給付します。</p>																									
<p style="text-align: right;">事業概要</p>																									

会計		介護保険事業特別会計									
予算 事業名	款 O2 特定入所者介護予防サービス費	項目 06 特定入所者介護サービス等費		目 03 特定入所者介護サービス費		目 04 特別特定入所者介護予防サービス費		06 特定入所者介護サービス等費			
		O1 特別特定入所者介護予防サービス費	O2 保険給付費	O1 特別特定入所者介護予防サービス給付事業費	O2 保険給付事業費						
区分	金額	財源	内訳	区分	金額	財源	内訳	区分	金額	財源	内訳
本年度予算額	217	47	27		59		84	本年度予算額	30		
前年度予算額	217	47	27		59		84	前年度予算額	30		
増減	0	0	0		0		0	増減	0	0	0
特定財源の説明	（国）介護給付費負担金 43千円 （国）調整交付金 4千円 （支）介護給付費交付金 59千円 （県）介護給付費負担金 27千円 負担限度額認定を受けた要支援認定者の自己負担分のサービス費用について 市が一部負担することで、利用者の負担軽減に努めます。										
目的・期待する効果	やむを得ない理由などで、要支援者の認定申請前に負担限度額認定対象者がサービスを利用する場合に市が必要としたときは、自己負担分のサービス費用について市が一部負担することで、利用者の負担軽減に努めます。										
事業実施に至る経緯・背景	事業実施に 法令等によるもの 「市町、自治会等からの要請、被災等によるもの 市職会計課等によるもの 「職員懇親会等によるもの 「その他 （理由：） ）										
（継続）特定入所者介護予防サービス給付事業費	30千円 （継続）特別特定入所者介護予防サービス給付事業費 30千円 （継続）特定入所者介護予防サービス給付事業費 217千円 (国47千円・県27千円・支59千円) 住民税非課税世帯の要支援認定者が短期入所サービスを利用したときは、段階に応じて食費・居住費の一部を補足給付します。										
	事業概要										

会計		介護保険事業特別会計									
予算 事業名	款 O2 特定入所者介護予防サービス費	項目 06 特定入所者介護サービス等費		目 03 特定入所者介護サービス費		06 特定入所者介護サービス等費				06 特定入所者介護サービス等費	
事業実施に至る経緯・背景	（理由：）	法令等によるもの 「市町、自治会等からの要請、被災等によるもの 市職会計課等によるもの 「職員懇親会等によるもの 「その他 （理由：） ）	（理由：）	法令等によるもの 「市町、自治会等からの要請、被災等によるもの 市職会計課等によるもの 「職員懇親会等によるもの 「その他 （理由：） ）	（理由：）	法令等によるもの 「市町、自治会等からの要請、被災等によるもの 市職会計課等によるもの 「職員懇親会等によるもの 「その他 （理由：） ）	（理由：）	法令等によるもの 「市町、自治会等からの要請、被災等によるもの 市職会計課等によるもの 「職員懇親会等によるもの 「その他 （理由：） ）	（理由：）	（理由：）	（理由：）
（継続）特定入所者介護予防サービス給付事業費	217千円 (国47千円・県27千円・支59千円)	（理由：）	（理由：）	（理由：）	（理由：）	（理由：）	（理由：）	（理由：）	（理由：）	（理由：）	（理由：）
（継続）特定入所者介護予防サービス給付事業費	30千円	（理由：）	（理由：）	（理由：）	（理由：）	（理由：）	（理由：）	（理由：）	（理由：）	（理由：）	（理由：）
	事業概要										

会計		介護保険事業特別会計							
予算	款	02 保険給付費	項	07 特別給付費	目	01 特別給付費	01 介護予防・日常生活支援給付事業費		
事業名	事業名	O1 特別給付費					03 地域支援事業費	03 防問型サービス事業費	01 介護予防・日常生活支援給付事業費
区分	金額	財 源	内 訳	財 源	内 訳	財 源	内 訳	内 訳	内 訳
本年度予算額	400	国庫支出金	分担金	使用料	手数料	その他	市價	一般財源	400
前年度予算額	800								800
増減	▲ 400	0	0	0	0	0	0	▲ 400	
特定財源の説明		(国) 地域支援事業交付金 (国) 保険賃労力支援交付金 (支) 地域支援事業支援交付金 (県) 地域支援事業交付金							2,125千円 1,900千円 2,658千円 1,231千円
目的・期待する効果		要支援認定者及び事業対象者に対して介護や医療の専門職が訪問して、生活機能に関する問題を総合的に把握・評価し、必要な相談・指導を行うことで、個々の状態に合わせ可能な限り層別で自立した日常生活が行えるように支援します。							
事業実施に至る経緯・背景		法令等によるもの 「 市民、自治会等からの要請、提案等によるもの 「 健康診査等によるもの 「 その他の (理由：))		法令等によるもの 「 市民、自治会等からの要請、提案等によるもの 「 健康診査等によるもの 「 その他の (理由：))		法令等によるもの 「 市民、自治会等からの要請、提案等によるもの 「 健康診査等によるもの 「 その他の (理由：))		市・自治会等からの要請、提案等によるもの 「 健康診査等によるもの 「 その他の (理由：))	
事業概要		(継続) 高齢者等おむつ費用給付事業 観たきり又は認知症により常におむつを必要とする高齢者または要介護認定を受けている40歳から64歳の方に紙おむつ購入に係る給付券を交付します。 (継続) 防問型サービス給付費 400千円 (継続) 防問型サービスC(短期集中予防訪問型サービス) リハビリテーション専門職や看護師生士が高齢者を訪問し、運動機能や栄養、口腔機能の向上を図る指導を短期的かつ集中的に行い、自立した生活を目指します。						6,617千円 195千円 110千円	
		(継続) 生活援助訪問サービス従事者養成研修 市独自の継続した基準で提供する訪問型サービスの従事者を養成するため、研修を実施します。 受講定員 30人×1回 計30人							
		(継続) 防問型サービスB(住民主体) 要支援者等の居宅において生活支援サービスを提供しているボランティア団体に活動費の一部を補助します。						2,924千円	

会計		介護保険事業特別会計							
予算	款	03 地域支援事業費	項	01 介護予防・日常生活支援給付事業費	目	01 介護予防・日常生活支援給付事業費	03 防問型サービス事業費	所管部課	加算部課
事業名	事業名	O3 防問型サービス事業費							
区分	金額	財 源	内 訳	財 源	内 訳	財 源	内 訳	内 訳	内 訳
本年度予算額	400	国庫支出金	分担金	使用料	手数料	その他	市價	一般財源	400
前年度予算額	800								800
増減	▲ 400	0	0	0	0	0	0	▲ 400	
特定財源の説明		(国) 地域支援事業交付金 (国) 保険賃労力支援交付金 (支) 地域支援事業支援交付金 (県) 地域支援事業交付金							2,125千円 1,900千円 2,658千円 1,231千円
目的・期待する効果		要支援認定者及び事業対象者に対して介護や医療の専門職が訪問して、生活機能に関する問題を総合的に把握・評価し、必要な相談・指導を行うことで、個々の状態に合わせ可能な限り層別で自立した日常生活が行えるように支援します。							
事業実施に至る経緯・背景		法令等によるもの 「 市民、自治会等からの要請、提案等によるもの 「 健康診査等によるもの 「 その他の (理由：))			法令等によるもの 「 市民、自治会等からの要請、提案等によるもの 「 健康診査等によるもの 「 その他の (理由：))		市・自治会等からの要請、提案等によるもの 「 健康診査等によるもの 「 その他の (理由：))		
事業概要		(継続) 防問型サービス給付費 400千円 (継続) 防問型サービスC(短期集中予防訪問型サービス) リハビリテーション専門職や看護師生士が高齢者を訪問し、運動機能や栄養、口腔機能の向上を図る指導を短期的かつ集中的に行い、自立した生活を目指します。						6,617千円 195千円 110千円	
		(継続) 生活援助訪問サービス従事者養成研修 市独自の継続した基準で提供する訪問型サービスの従事者を養成するため、研修を実施します。 受講定員 30人×1回 計30人							
		(継続) 防問型サービスB(住民主体) 要支援者等の居宅において生活支援サービスを提供しているボランティア団体に活動費の一部を補助します。						2,924千円	

会計		介護保険事業特別会計									
予算	款 03 地域支援事業費	目 01 介護予防・生活支援		01 介護予防・日常生活支援総合事業費		01 介護予防・生活支援事業費		01 介護予防・日常生活支援総合事業費		01 介護予防・生活支援事業費	
事業名	04 通所型サービス事業費	所管部課		健康福祉部		健康福祉部		健康福祉部		健康福祉部	
区分	金額	財源	内訳	区分	金額	財源	内訳	区分	金額	財源	内訳
本年度予算額	44,760	13,457	国庫支出金 県支払金 使用料 手数料	12,350	13,357	本年度予算額	313	68	39	34	122
前年度予算額	45,544	14,063	5,694	12,453	13,334	前年度予算額	313	68	39	34	122
増減	▲ 784	▲ 606	▲ 98	0 ▲ 103	0	23	増減	0	0	0	0
特定財源の説明	(国) 地域支援事業交付金 (支) 地域支援事業交付金 (県) 地域支援事業交付金 (都) 通所型サービスC参加負担金 264千円	9,660千円、保険高機能化推進交付金 12,086千円 5,596千円 264千円	3,797千円	(国) 地域支援事業交付金 (支) 地域支援事業交付金 (県) 地域支援事業交付金 39千円	68千円 34千円 39千円	要支援者及び事業対象者に対し、訪問型・通所型以外のサービスを提供することで、可能な限り住み慣れた地域で生活が送れるよう支援をします。	特定財源の説明	目的・期待する効果	要支援者及び事業対象者に対し、訪問型・通所型以外のサービスを提供することで、可能な限り住み慣れた地域で生活が送れるよう支援をします。	要支援者及び事業対象者に対し、訪問型・通所型以外のサービスを提供することで、可能な限り住み慣れた地域で生活が送れるよう支援をします。	
目的・期待する効果	要支援者及び事業対象者が地域に於ける運動機能向上のためのプログラムに取り組むことにより、心身の状況や生活状況を改善し、自らがめざす生活や社会参加ができるよう支援します。地域住民やボランティア団体等が地域とのつながりを保ちながら生活が送れるように支援します。高齢者が地域とのつながりを支援します。	事業実施に至る経緯・背景	市役所によるもの 市議会計画等によるもの 議員提案等によるもの 「その他」 (理由 :)	市役所によるもの 市議会計画等によるもの 議員提案等によるもの 「その他」 (理由 :)	市役所によるもの 市議会計画等によるもの 議員提案等によるもの 「その他」 (理由 :)	(継続) 第1号生活支援事業 313千円 栄養改善が必要なひとり暮らし等高齢者に対し安否確認を兼ねて栄養バランスのとれた食事の配食を行います。	事業概要				
事業実施に至る経緯・背景	(継続) 通所型サービスC (短期集中予防サービス) (額264千円) 運動機能向上のためのプログラムに取り組み、自立した生活ができるようになることをめざします。また、自宅から会場まで通うことで、高齢者の社会参 加を促します。事業委託によって3か所で実施します。 対象者 約70人	(継続) 通所型サービス給付費 要支援者及び事業対象者が通所型サービスを受けたときに、介護サービスに要した費用の7割から9割を支給します。	(継続) 通所型サービスB (住民主体) 地域住民の方々が主体となり、要支援者担当の方を対象に介護予防に資する活動を行う通所型サービスの運営費の一部を補助します。	事業概要							

会計		介護保険事業特別会計									
予算	款 03 地域支援事業費	目 01 介護予防・生活支援		01 介護予防・日常生活支援総合事業費		01 介護予防・生活支援事業費		01 介護予防・日常生活支援総合事業費		01 介護予防・生活支援事業費	
事業名	04 通所型サービス事業費	所管部課		健康福祉部		健康福祉部		健康福祉部		健康福祉部	
区分	金額	財源	内訳	区分	金額	財源	内訳	区分	金額	財源	内訳
本年度予算額	44,760	13,457	国庫支出金 県支払金 使用料 手数料	12,350	13,357	本年度予算額	313	68	39	34	122
前年度予算額	45,544	14,063	5,694	12,453	13,334	前年度予算額	313	68	39	34	122
増減	▲ 784	▲ 606	▲ 98	0 ▲ 103	0	23	増減	0	0	0	0
特定財源の説明	(国) 地域支援事業交付金 (支) 地域支援事業交付金 (県) 地域支援事業交付金 (都) 通所型サービスC参加負担金 264千円	9,660千円、保険高機能化推進交付金 12,086千円 5,596千円 264千円	3,797千円	特定財源の説明	目的・期待する効果	要支援者及び事業対象者に対し、訪問型・通所型以外のサービスを提供することで、可能な限り住み慣れた地域で生活が送れるよう支援をします。	事業実施に至る経緯・背景	市役所によるもの 市議会計画等によるもの 議員提案等によるもの 「その他」 (理由 :)	(継続) 第1号生活支援事業 313千円 栄養改善が必要なひとり暮らし等高齢者に対し安否確認を兼ねて栄養バランスのとれた食事の配食を行います。	事業概要	
目的・期待する効果	要支援者及び事業対象者が地域に於ける運動機能向上のためのプログラムに取り組むことにより、心身の状況や生活状況を改善し、自らがめざす生活や社会参加ができるよう支援します。地域住民やボランティア団体等が地域とのつながりを保ちながら生活が送れるように支援します。高齢者が地域とのつながりを支援します。	事業実施に至る経緯・背景	市役所によるもの 市議会計画等によるもの 議員提案等によるもの 「その他」 (理由 :)	(継続) 通所型サービスC (短期集中予防サービス) (額264千円) 運動機能向上のためのプログラムに取り組み、自立した生活ができるようになることをめざします。また、自宅から会場まで通うことで、高齢者の社会参 加を促します。事業委託によって3か所で実施します。 対象者 約70人	(継続) 通所型サービス給付費 要支援者及び事業対象者が通所型サービスを受けたときに、介護サービスに要した費用の7割から9割を支給します。	(継続) 通所型サービスB (住民主体) 地域住民の方々が主体となり、要支援者担当の方を対象に介護予防に資する活動を行う通所型サービスの運営費の一部を補助します。	事業概要				

会計		介護保険事業特別会計							
予算	款	03 地域支援事業費		項		01 介護予防・日常生活支援総合事業費		目	
事業名	06 介護予防ケアマネジメント事業費								
区分	金額	財源	内訳	財源	内訳	財源	内訳	財源	内訳
本年度予算額	1,669	国庫支出金	県支出金	分担金	使用料 手数料	その他	市債	一般財源	
前年度予算額	2,452	360	209			451			649
増減	▲ 783	▲ 171	▲ 98	0	0	▲ 212	0	▲ 302	951
特定財源の 説明		(国) 地域支援事業交付金 (支) 地域支援事業支援交付金 (県) 地域支援事業交付金	360千円 451千円 209千円						
目的・期待 する効果	介護保険の総合事業対象者の認定を受けた人が自立支援に資する介護サービスを適切に利用できるよう、ケアプランを作成します。また、サービス事業所との連絡を密に行い、在宅生活の支援に努めます。	事業対象者に対して、総合事業によるサービス利用の自己負担額のうち、上限額を超えた金額分について支給を行い、利用者の負担率を低めます。							
事業実施に 至る経緯・ 背景	法令等によるもの 「市町会からの要請、地元等によるもの 市総合計画等によるもの 基金からの要請、地元等によるもの その他 (理由：)	法や等によるもの 「市町会からの要請、地元等によるもの 市総合計画等によるもの 基金からの要請、地元等によるもの その他 (理由：)	「市町会からの要請、地元等によるもの 「市総合計画等によるもの 基金からの要請、地元等によるもの その他 (理由：)						
(継続) 介護予防ケアプラン作成業務委託料	1,605千円								
ケアプラン作成の一部を専門介護支援事業所に委託するための費用です。									
※一般会計にて別途、要支援1・2対象者分を委託料として計上しています。									

会計		介護保険事業特別会計							
予算	款	03 地域支援事業費		項		01 介護予防・日常生活支援総合事業費		目	
事業名	07 高額介護サービス給付事業費								
区分	金額	区 分	金 额	区 分	金 额	区 分	金 额	区 分	金 额
本年度予算額	1,669	国庫支出金	県支出金	分担金	使用料 手数料	その他	市債	一般財源	
前年度予算額	2,452	360	209			451			649
増減	▲ 783	▲ 171	▲ 98	0	0	▲ 212	0	▲ 302	951
特定財源の 説明		(国) 地域支援事業交付金 (支) 地域支援事業支援交付金 (県) 地域支援事業交付金	360千円 451千円 209千円						
目的・期待 する効果	介護保険の総合事業対象者の認定を受けた人が自立支援に資する介護サービスを適切に利用できるよう、ケアプランを作成します。また、サービス事業所との連絡を密に行い、在宅生活の支援に努めます。	事業対象者に対して、総合事業によるサービス利用の自己負担額のうち、上限額を超えた金額分について支給を行い、利用者の負担率を低めます。							
事業実施に 至る経緯・ 背景	法令等によるもの 「市町会からの要請、地元等によるもの 市総合計画等によるもの 基金からの要請、地元等によるもの その他 (理由：)	法や等によるもの 「市町会からの要請、地元等によるもの 市総合計画等によるもの 基金からの要請、地元等によるもの その他 (理由：)	「市町会からの要請、地元等によるもの 「市総合計画等によるもの 基金からの要請、地元等によるもの その他 (理由：)						
(継続) 高額介護サービス給付事業費	403千円								
ケアプランの実施に伴う費用です。									
事業対象者が1か月に支払った利用者負担が、一定の上限額を超えたときは、高額 介護予防サービス費相当の事業費用として申請により給付します。									

会計	介護保険事業特別会計						
予算	O3 地域支援事業費		O1 介護予防事業費・日常生活支援総合事業費		O2 一般介護予防事業費		
事業名	O2 一般介護予防事業費	所管部課	所管部課	健康福祉部	健康福祉部	高齢福祉課	高齢福祉課
	区分	金額	財源	内訳	内訳	内訳	内訳
			国庫支出金	分担金	使用料	手数料	その他
			（国）	（県）	（市）	（市）	（市）
本年度予算額	897	293	112		242		250
前年度予算額	807	274	101		217		215
増減	90	19	11	0	25	0	35
特定財源の説明	(国) 地域支援事業交付金 (国) 保険者努力支援交付金 (支) 地域支援事業交付金 (県) 地域支援事業交付金			193千円 100千円 242千円 112千円	113千円 56千円		
目的・期待する効果	一般介護予防事業対象者の生きがいと社会参加を促進し、介護予防に取り組んでもらえるよう育成や支援を行い、知識を得し、自主的に介護予防に取り組んでもらいます。						
事業実施に至る経緯・背景	(継続) 介護予防普及啓発事業 高齢者自身が受け入れることを自然に防ぐため、運動・栄養・口腔の視点から市の健康課題に即した内容の健康教育を行います。						
	(継続) 地域介護予防活動支援事業 いきいき百歳体操等、住民主体の通いの場の活動支援や育成を行います。 住民主体の通いの場で、介護予防活動に取り組めるよう支援を行なっています。 高齢者の生きがいと社会参加の促進、相互支援活動による地域づくりをめざします。						

会計	介護保険事業特別会計						
予算	O3 地域支援事業費		O1 介護予防事業費・日常生活支援総合事業費		O2 包括的支援事業・在宅事業費		
事業名	O3 在宅医療・介護運営推進事業費	O3 在宅医療・介護運営推進事業費	所管部課	所管部課	健康福祉部	高齢福祉課	高齢福祉課
	区分	金額	財源	内訳	内訳	内訳	内訳
			国庫支出金	分担金	使用料	手数料	その他
			（国）	（県）	（市）	（市）	（市）
本年度予算額	293	112			242		250
前年度予算額	274	101			217		215
増減	19	11	0	0	25	0	35
特定財源の説明	(国) 地域支援事業交付金 (県) 地域支援事業交付金						
目的・期待する効果	医療と介護の両方を必要とする高齢者が、住み慣れた地域で自分でできるよう、在宅医療・介護を一体的に提供するため医療機関と介護事業所などの関係者の連携を推進します。						
事業実施に至る経緯・背景	(継続) 地域医療あり方検討会（在宅ケア部会） 医師会・病院・介護事業所・行政等在宅ケアの関係者が歐洲市の望ましい地図医療のあり方を検討します。						
	(継続) 地域医療あり方検討会（在宅ケア部会） 医師会・病院・介護事業所・行政等在宅ケアの関係者が歐洲市の望ましい地図医療のあり方を検討します。						
	(継続) 医療・介護多職種交流会 在宅医療・在宅介護の提供体制の構築、医療・介護のネットワークづくり、医療・介護関係者の前の見える関係づくりを推進します。						
	(継続) 在宅医療支援システム（ひびの湯あさがおネット）使用料 医療・介護関係者の間の情報は質問があります。						
	(継続) 在宅医療支援システム（ひびの湯あさがおネット）使用料 医療・介護関係者の間の情報は質問があります。						

会計 介護保険事業特別会計										(単位：千円)									
予算	款 03 地域支援事業費			項 02 包括的支援事業・任意事業費			目 01 包括的支援事業費			自 01 包括的支援事業費									
	事業名	04 認知症施設推進事業費	所管部課	05 地域ケア会議推進事業費	所管部課	健福福祉部	高齢福祉課	健福福祉部	高齢福祉課	財源内訳	財源内訳	財源内訳							
本年度予算額	598	230	115							国庫支出金	県支出金	市支出金	一般財源						
前年度予算額	758	292	145							537	207	103	227						
増 減	▲ 160	▲ 62	▲ 30	0	0	0	▲ 68			532	205	103	224						
特定財源の 説明	(国) 地域支援事業交付金 230千円			(国) 地域支援事業交付金 207千円			(県) 地域支援事業交付金 115千円			(国) 地域支援事業交付金 207千円									
目的・期待 する効果	認知症になつても住み慣れた地域で自分らしく暮らし続けることができる社会をめざし、認知症の容態に応じた適時・適切な医療や介護などが提供できるよう、関係機関の連携を図ります。また、対象者の相談支援と市民への啓発を行います。										高齢者に適切な支援を行うために、多職種によるケース会議を実施するとともに、必要な支援体制の構築を図ります。								
事業実施に 至る経緯・ 背景	法令等によるもの 「市町合併調整等によるもの 「市民、自治会等からの要望、要請等によるもの 「認知症によるもの 「その他の (理由：)										事業実施に 至る経緯・ 背景 法等によるもの 「市町合併調整等によるもの 「基金からの要望、要請等によるもの 「その他 (理由：)								
(継続) 認知症在宅訪問事業	135千円 認知症が疑われる人や受診拒否をしている人、早期に受診が必要な人にに対して専門医等が訪問をすることと、認知症の早期発見・早期治療につなげます。 医療的な問い合わせができるとともに、家族や支援者にとても適切なアセスメントが可能となります。										(継続) 地域包括連絡会議・ 地域包括ケア会議・個別地域ケア会議 地域の支援体制づくりや、個々の高齢者のニーズに対応した適切なサービスを検討する会議を実施します。								
(継続) 認知症初期集中支援チーム検討委員会	48千円 早期に認知症の鑑別診断が行われ、速やかに適切な医療・介護等が受けられる 初期の対応体制が構築されるよう、認知症初期集中支援チームを設置します。										助言者報奨金 427千円								
事業概要	オレンジ色の花の種や苗を配布し、市内各所で育ててもらうことをきっかけに、認知症について考えてもらいます全国的な「オレンジガーデンプロジェクト」活動に参加することと、「認知症になつても暮らしやすいまち」をめざします。																		

会計 介護保険事業特別会計		(単位：千円)												
予算	款 03 地域支援事業費	項 02 包括的支援事業・任意事業費	目 01 包括的支援事業費	款 03 地域支援事業費	項 02 包括的支援事業・任意事業費	目 01 包括的支援事業費	款 03 地域支援事業費	項 02 包括的支援事業・任意事業費	目 01 包括的支援事業費	款 03 地域支援事業費	項 02 包括的支援事業・任意事業費	目 01 包括的支援事業費		
事業名	04 認知症施設推進事業費	所管部課	05 地域ケア会議推進事業費	所管部課	健福福祉部	高齢福祉課	05 地域ケア会議推進事業費	所管部課	健福福祉部	高齢福祉課	05 地域ケア会議推進事業費	所管部課	健福福祉部	
区分	金額	財源内訳	区分	金額	財源内訳	区分	金額	財源内訳	区分	金額	財源内訳	区分	金額	
本年度予算額	598	230	115	598	230	115	598	230	115	598	230	115	598	230
前年度予算額	758	292	145	758	292	145	758	292	145	758	292	145	758	292
増 減	▲ 160	▲ 62	▲ 30	0	0	0	▲ 68	0	0	0	0	0	0	3
(国) 地域支援事業交付金	230千円		(国) 地域支援事業交付金	207千円		(国) 地域支援事業交付金	115千円		(国) 地域支援事業交付金	207千円		(国) 地域支援事業交付金	103千円	
特定財源の 説明	認知症になつても住み慣れた地域で自分らしく暮らし続けることができる社会をめざし、認知症の容態に応じた適時・適切な医療や介護などが提供できるよう、関係機関の連携を図ります。また、対象者の相談支援と市民への啓発を行います。												高齢者に適切な支援を行うために、多職種によるケース会議を実施するとともに、必要な支援体制の構築を図ります。	
目的・期待 する効果	目的・期待する効果												目的・期待する効果	
事業実施に 至る経緯・ 背景	事業実施に至る経緯・背景												事業実施に至る経緯・背景	
(継続) 認知症在宅訪問事業	(継続) 認知症在宅訪問事業												(継続) 認知症在宅訪問事業	
(継続) 認知症初期集中支援チーム検討委員会	(継続) 認知症初期集中支援チーム検討委員会												(継続) 認知症初期集中支援チーム検討委員会	
事業概要	事業概要												事業概要	

会計	介護保険事業特別会計							
予算	O3 地域支援事業費			O2 包括的支援事業・任意事業費				目 O2 任意事業費
事業名	O2 家族介護支援事業費	所管部課	高齢福祉部	高齢福祉部	所管部課	高齢福祉部	内訳	目 O2 任意事業費
区分	金額	財源	内訳	財源	内訳	財源	内訳	目 O2 任意事業費
本年度予算額	17,702	6,815	3,408	分担金 負担金	使用料 手数料	その他	市債 一般財源	5,170
前年度予算額	17,466	6,724	3,362					4,808
増 減	236	91	46	0	0	0	0	362
(国) 地域支援事業交付金								4,711千円
(県) 地域支援事業交付金								2,355千円
特定財源の 説明								1千円
高齢者を介護している家族等のニーズに対応し、各種サービスを提供することにより、高齢者を介護している家族の身体的、精神的、経済的負担の軽減を図ることを目的としています。								
目的・期待 する効果								
事業実施に 至る経緯・ 背景								
(継続) 介護者家族リフレッシュ事業 介護をしている人の慰労のほか、在宅介護の継続支援としての教室や交流会の開催などを実行します。また、介護者の隣居住民に対する理解を深めるために認知症啓発の上級会を予定しています。								
(継続) 介護ニーズ「りぶれっしゅ」発行事業 高齢者を介護されている方に役立つ介護情報を発信します。								
事業概要								

会計	介護保険事業特別会計							
予算	O3 地域支援事業費			O2 包括的支援事業費				目 O2 任意事業費
事業名	O3 介護支援事業費	所管部課	高齢福祉部	O3 介護支援事業費	所管部課	高齢福祉部	内訳	目 O2 任意事業費
区分	金額	財源	内訳	財源	内訳	財源	内訳	目 O2 任意事業費
本年度予算額	17,702	6,815	3,408	分担金 負担金	使用料 手数料	その他	市債 一般財源	5,170
前年度予算額	17,466	6,724	3,362					4,808
増 減	236	91	46	0	0	0	0	362
特定期間の 説明								
高齢者を介護している家族等のニーズに対応し、各種サービスを提供することにより、高齢者を介護している家族の身体的、精神的、経済的負担の軽減を図ることを目的としています。								
目的・期待 する効果								
事業実施に 至る経緯・ 背景								
(継続) 介護相談員派遣等事業 施設利用者の声を聞き、利用者と事業所の溝を浅めにして介護サービスの質の向上に向け支えを行います。								
(継続) 成年後見制度利用支援事業 判断能力の不十分な認知症高齢者の権利を擁護することを目的としています。								
(継続) 緊急通報システム運営事業 のどれかの量的食の配食を行います。								
(継続) 緊急通報システム運営事業 緊急通報システム運営の運営を実施して安否確認を行います。								
(継続) ALS警入院時コミュニケーション支援事業 市内小中学校での認知症サポート養成講座が実施できるよう学校へのアプローチを工夫し、サポート員が登壇することで認知症の人々が喜びやすいまづくりをすすめます。								
事業概要								

会計		介護保険事業特別会計										(単位：千円)		
予算	款 03 地域支援事業費 項 03 その他賃費	目 O1 署査支払手数料										自 O1 基金積立金		
事業名	O1 介護予防・日常生活支援総合事業費請求書支払手数料	O1 介護給付費準備基金積立金										所管部課	健康福祉部 介護保険課	
区分	金額	財源	内訳	内訳	内訳	内訳	内訳	内訳	内訳	内訳	内訳	財源	内訳	
本年度予算額	166	36	20	分担金 負担金	使用料 手数料	その他	市債	一般財源				その他の 手数料	市債	一般財源
前年変予算額	169	37	21			45		65					1,709	0
増 減	▲ 3	▲ 1	▲ 1	○	○	▲ 1	○	0					514	0
特定財源の 説明	(国) 地域支援事業交付金 36千円 (支) 地域支援事業支援交付金 45千円 (県) 地域支援事業交付金 20千円												1,195	0
目的・期待 する効果	日常生活支援総合事業給付業務の委託先の滋賀県国民健康保険団体連合会に対して署査に係る支払手数料を計上し、給付事務を円滑に行います。		介護保険給付費準備基金を積み立て、安定して財源で介護保険事業を運営します。										(財) 介護保険給付費準備基金利子 1,709千円	
事業実施に 至る経緯・ 背景	法令等によるもの 「市町、自治区からの要請、検査等によるもの 「職員訓練等によるもの 「議会からの要請、検査等によるもの 「その他 (理由：)」		事業実施に 至る経緯・ 背景	法や等によるもの 「市町、自治区からの要請、検査等によるもの 「職員訓練等によるもの 「議会からの要請、検査等によるもの 「その他 (理由： 構立利子、財政安定化基金積立金)」										

会計		介護保険事業特別会計										(単位：千円)	
予算	款 03 地域支援事業費 項 03 その他賃費	目 O1 署査支払手数料										自 O1 基金積立金	
事業名	O1 介護予防・日常生活支援総合事業費請求書支払手数料	O1 介護給付費準備基金積立金										所管部課	
区分	金額	財源	内訳	内訳	内訳	内訳	内訳	内訳	内訳	内訳	内訳	財源	内訳
本年度予算額	166	36	20	分担金 負担金	使用料 手数料	その他	市債	一般財源					
前年変予算額	169	37	21			45		65					
増 減	▲ 3	▲ 1	▲ 1	○	○	▲ 1	○	0					
特定財源の 説明	(国) 地域支援事業交付金 36千円 (支) 地域支援事業支援交付金 45千円 (県) 地域支援事業交付金 20千円												
目的・期待 する効果	日常生活支援総合事業給付業務の委託先の滋賀県国民健康保険団体連合会に対して署査に係る支払手数料を計上し、給付事務を円滑に行います。		介護保険給付費準備基金を積み立て、安定して財源で介護保険事業を運営します。										
事業実施に 至る経緯・ 背景	法令等によるもの 「市町、自治区からの要請、検査等によるもの 「職員訓練等によるもの 「議会からの要請、検査等によるもの 「その他 (理由：)」		事業実施に 至る経緯・ 背景	法や等によるもの 「市町、自治区からの要請、検査等によるもの 「職員訓練等によるもの 「議会からの要請、検査等によるもの 「その他 (理由： 構立利子、財政安定化基金積立金)」									

会計		介護保険事業特別会計										(単位：千円)		
予算	款 O5 債支出金	項 O1 債還金及び還付金	目 O1 第1号被保険者還付金	O1 第1号被保険者還付金		O1 第1号被保険者還付金		O1 第1号被保険者還付金		O1 第1号被保険者還付金		O2 債還金		
事業名	O1 第1号被保険者還付金			所管部課	健康福祉部	介護保険課						所管部課	健康福祉部	介護保険課
区分	金額	財源内訳	財源内訳	区分	金額	財源内訳	財源内訳	区分	金額	財源内訳	財源内訳	区分	金額	財源内訳
本年度予算額	1,530			本年度予算額	3			本年度予算額	3			本年度予算額	3	
前年度予算額	1,530			前年度予算額	3			前年度予算額	3			前年度予算額	3	
増減	0	0	0	増減	0	0	0	増減	0	0	0	増減	0	0
特定財源の説明		過年度分として発生した介護保険料の還付を行います。	過年度分として発生した介護保険料の還付を行います。	目的・期待する効果		過年度分の精算に伴い国庫支出金等の返還が生じた額に支出します。	過年度分の精算に伴い国庫支出金等の返還が生じた額に支出します。	目的・期待する効果		過年度分の精算に伴い国庫支出金等の返還が生じた額に支出します。	過年度分の精算に伴い国庫支出金等の返還が生じた額に支出します。	目的・期待する効果		過年度分の精算に伴い国庫支出金等の返還が生じた額に支出します。
事業実施に至る経緯・背景				事業実施に至る経緯・背景				事業実施に至る経緯・背景				事業実施に至る経緯・背景		
(理由：還付金の支出)				(理由：還付金の支出)				(理由：還付金の支出)				(理由：還付金の支出)		
				(総括) 国庫支出金等返還金	3千円			(総括) 国庫支出金等返還金	3千円			(総括) 国庫支出金等返還金	3千円	
				被保険者や世帯員の過年度における所持の修正申告等により、被保険者が対して新たに還付が生じたときに、還付金を支払います。				被保険者や世帯員の過年度における所持の修正申告等により、被保険者が対して新たに還付が生じたときに、還付金を支払います。				被保険者や世帯員の過年度における所持の修正申告等により、被保険者が対して新たに還付が生じたときに、還付金を支払います。		

会計		介護保険事業特別会計										(単位：千円)		
予算	款 O5 債支出金	項 O1 債還金及び還付金	目 O1 第1号被保険者還付金	O1 第1号被保険者還付金		O1 第1号被保険者還付金		O1 第1号被保険者還付金		O1 第1号被保険者還付金		O2 債還金		
事業名	O1 第1号被保険者還付金			所管部課	健康福祉部	介護保険課						所管部課	健康福祉部	介護保険課
区分	金額	財源内訳	財源内訳	区分	金額	財源内訳	財源内訳	区分	金額	財源内訳	財源内訳	区分	金額	財源内訳
本年度予算額	1,530			本年度予算額	3			本年度予算額	3			本年度予算額	3	
前年度予算額	1,530			前年度予算額	3			前年度予算額	3			前年度予算額	3	
増減	0	0	0	増減	0	0	0	増減	0	0	0	増減	0	0
特定財源の説明		過年度分として発生した介護保険料の還付を行います。	過年度分として発生した介護保険料の還付を行います。	目的・期待する効果		過年度分の精算に伴い国庫支出金等の返還が生じた額に支出します。	過年度分の精算に伴い国庫支出金等の返還が生じた額に支出します。	目的・期待する効果		過年度分の精算に伴い国庫支出金等の返還が生じた額に支出します。	過年度分の精算に伴い国庫支出金等の返還が生じた額に支出します。	目的・期待する効果		過年度分の精算に伴い国庫支出金等の返還が生じた額に支出します。
事業実施に至る経緯・背景				事業実施に至る経緯・背景				事業実施に至る経緯・背景				事業実施に至る経緯・背景		
(理由：還付金の支出)				(理由：還付金の支出)				(理由：還付金の支出)				(理由：還付金の支出)		

会計 介護保険事業特別会計 (単位:千円)									
事業名	会計 介護保険事業特別会計								
	予算			実績			予備費		
	事業名	O1 予備費	事業名	O1 予備費	事業名	O1 予備費	事業名	O1 予備費	事業名
本年度予算額	17,253		所管部課	財源内	JR	金額	支払金	内訳	一般財源
前年度予算額	14,002					金額	支払金	内訳	一般財源
増 減	3,251	0		0	0	金額	支払金	内訳	一般財源
特定財源の説明	不測の事態に対する予備費用を計上します。								
目的・期待する効果	介護分野整備的支援体制整備事業費を一般会計予算に繰出します。 過年度分の繰り出しをして必要な場合に一般会計予算に繰出します。								
事業実施に至る経緯・背景	<p>法令等によるもの <input type="checkbox"/> 市町、自治区からの要望、提案等によるもの <input type="checkbox"/> 鳥取県議会によるもの <input type="checkbox"/> 市議会によるもの <input type="checkbox"/> その他の (理由: 締結金の支出)</p> <p>事業実施に至る経緯・背景 <input type="checkbox"/> 法令等によるもの <input type="checkbox"/> 市町、自治区からの要望、提案等によるもの <input type="checkbox"/> 鳥取県議会によるもの <input type="checkbox"/> 市議会からの要望、提案等によるもの <input type="checkbox"/> その他の (理由: 予備費の支出)</p>								
(継続) 重複的支援体制整備事業提出金	17,252千円								
介護分野整備事業費のうち、1号被保険者負担分、支払基金を分を	一般会計予算に繰り出します。								
(継続) 一般会計繰出金	1千円								
過年度分の繰り出しをして必要な場合に一般会計予算に繰り出します。	不測の事態に対して、対応できるように予備費を計上します。								
	事業概要								

会計 介護保険事業特別会計 (単位:千円)									
事業名	会計 介護保険事業特別会計								
	予算			実績			予備費		
	事業名	O1 予備費	事業名	O1 予備費	事業名	O1 予備費	事業名	O1 予備費	事業名
本年度予算額	17,253		所管部課	財源内	JR	金額	支払金	内訳	一般財源
前年度予算額	14,002					金額	支払金	内訳	一般財源
増 減	3,251	0	0	0	0	金額	支払金	内訳	一般財源
特定財源の説明	不測の事態に対する予備費用を計上します。								
目的・期待する効果	介護分野整備的支援体制整備事業費を一般会計予算に繰出します。 過年度分の繰り出しをして必要な場合に一般会計予算に繰出します。								
事業実施に至る経緯・背景	<p>法令等によるもの <input type="checkbox"/> 市町、自治区からの要望、提案等によるもの <input type="checkbox"/> 鳥取県議会によるもの <input type="checkbox"/> 市議会によるもの <input type="checkbox"/> その他の (理由: 締結金の支出)</p> <p>事業実施に至る経緯・背景 <input type="checkbox"/> 法令等によるもの <input type="checkbox"/> 市町、自治区からの要望、提案等によるもの <input type="checkbox"/> 鳥取県議会によるもの <input type="checkbox"/> 市議会からの要望、提案等によるもの <input type="checkbox"/> その他の (理由: 予備費の支出)</p>								
(継続) 重複的支援体制整備事業提出金	17,252千円								
介護分野整備事業費のうち、1号被保険者負担分、支払基金を分を	一般会計予算に繰り出します。								
(継続) 一般会計繰出金	1千円								
過年度分の繰り出しをして必要な場合に一般会計予算に繰り出します。	不測の事態に対して、対応できるように予備費を計上します。								
	事業概要								